

# 行政視察報告書

平成 28 年 10 月 13 日

貝塚市議会議長 中山 敏数 様

(市民ネット貝塚)

藪内 留治

阪口 勇

平岩 征樹

川岸 貞利

池尻 平和

○8月4日(木)

午後1時30分から、新潟市役所において、新たな交通推進事業について説明を受けました。新潟市には、事前に、(1) BRT 導入の経緯、(2) 事業内容、(3) 全市的なバス路線の再編、(4) 課題について質問文を送付しており、説明はこの流れで行われました。持続可能な公共交通ネットワークという観点からコスト面も勘案し BRT 新バスシステム導入に至った決定過程、新バスシステム導入に対する計 186 回の市民向け説明会を開催した市民との合意形成過程、導入から約1年経過した現段階での事業状況を特に詳しくお話し頂き、本市の交通まちづくりと現状からも考えるべき点がたくさんありました。



○8月5日(金)

午前9時半から、新発田市役所において、「新庁舎建設の経緯」と「中心市街地活性化事業奨励支援事業」について説明を受けました。

新発田市の現庁舎は、昭和39年4月に本庁舎が焼失した為突貫工事で建てたものであり、狭い・耐震性・課の配置が分散しているなど多くの問題があったそうです。建替えの必要から、平成4年から庁舎建設基金の積立をはじめ、建

替え前で 23 億円程度まで積立て。実際かかった建替え費用は約 61 億円（内基金取崩し 10 億円、合併特例債 95%対象）で、合併特例債の効果が大きく、庁舎建設基金は 10 億円だけで済んだとの説明でした。また検討経過・内容についても、庁内プロジェクトが立ち上がった時から市議会での議論も含めて大変参考になるものでした。

中心市街地活性化奨励支援事業では、創業支援をはじめとする中心市街地活性化事業助成金制度について説明を受けました。実績としては残念ながら閉店となったものも 12 店舗（助成実績 48 店舗）あるとのことで、課題も含め本市においても参考になる事業でした。

